

## 6. バシラス科 (Family *Bacillaceae*)

### バシラス属 (Genus *Bacillus*)

- ・グラム陽性桿菌、芽胞菌、空气中で発育（一部は空气中で発育するが、空気が無くても発育できる）する好気性有芽胞菌である。菌種により芽胞の形や位置はさまざまである。
- ・食中毒の原因菌の一つであるセレウス (*B. cereus*) の芽胞は、100℃でもこわれぬ。菌によって、嘔吐毒あるいは下痢毒のどちらかの毒素を産生。広く自然界に分布する土壌細菌で大きな桿菌である。
- ・炭疽の原因である炭疽菌 (*B. anthracis*) は、元来、ウシやヒツジなど、草食動物の病原菌である。
- ・炭素菌は感染した動物の血液や組織内では単在したり短い連鎖をつくっているが、培養菌では竹の節に似た構造の長い連鎖を作る傾向がある。ヒトでは、皮膚炭疽と肺炭疽があり、致命的な症状を呈する。

#### NGKG 上のセレウス菌



レシチナーゼ反応  
(卵黄反応)

NGKG 培地：セレウス菌の分離用培地、卵黄液を加えて使用。集落周囲にレシチナーゼ反応（ブドウ球菌属の項を参照）が認められる。

(NGKG : NaCl グリシル・キム・ゴッフアート培地)